



にしはら



**あなたの1票、
まちを導く大きな1票。**

西原町長・町議会議員補欠選挙は**9月9日(日)**です! (関連記事 20 ページ)

町の世帯・人口 平成24年7月31日現在

男	17,699 人
女	17,564 人
計	35,263 人
世帯数	13,530 世帯

今月のトピックス

- <特集>西原町雇用サポートセンター・・・2
- 西原町オリジナルナンバープレート募集・・・7
- 100 人のワークショップ・・・3
- 平成 25 年度保育所入所児童募集・・・8
- 西原町まちづくり懇談会・・・4
- ポリオ予防接種が変わります・・・9
- さわふじプラン地域推進委員募集・・・6
- 結核予防週間・・・12

西原町長・町議会議員補欠選挙は

9月9日(日)

午前7時から午後8時まで

想いのこもった一票を!みんなでそろって投票に行きましょう!

任期満了による「西原町長選挙」と町議会議員の欠員に伴う「西原町議会議員補欠選挙」が9月9日(日)に行われます。投票日当日に用事などで投票に行けない人は、前もって投票することができる期日前投票を利用しましょう。まちづくりへの参加です。みなさんそろって投票しましょう。

【期日前投票(不在者投票)】

期 間：平成 24 年 9 月 5 日(水)～9 月 8 日(土)

時 間：午前 8 時 30 分～午後 8 時

場 所：西原町役場 第5庁舎会議室



【お問い合わせ】 西原町選挙管理委員会 明るい選挙推進協議会 ☎945-5011 (内 112)

「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」へ参加しよう!

米国政府が進めるMV22オスプレイの強行配備に反対し、中止させることを訴える「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」は、8月5日に開催を予定していましたが、台風11号の影響で延期になりました。つきましては、日程を変更して開催されますので、多くの方がご参加されますようご案内します。また、会場に向かう送迎バスを用意しますので、そちらもご利用ください。

本町では県民大会の意義に賛同するとともに、地域実行委員会を組織して参加します。

「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」

【日 時】 9月9日(日)11:00

【場 所】 宜野湾海浜公園多目的広場

送迎バスの運行について

【日 時】 9月9日(日)9:00出発

【集 合】 西原町運動公園陸上競技場駐車場

バスの台数に限りがありますので、ご乗車できない場合があります。

現地では指定駐車場でバスを降りてから、徒歩での移動になります。

帽子・雨具・飲み物等は各自で準備してください。

【お問い合わせ】 総務部企画財政課 ☎945-4533

「オスプレイ配備に反対する県民(うまんちゅ)100円募金」へのご協力をお願いします。

【募金箱設置場所】 西原町役場
町社会福祉協議会 町中央公民館

「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」西原町実行委員会
共同代表 西原町長 上間 明
西原町議会議員 儀間信子

長引く景気の低迷の影響で、雇用情勢は厳しい状況が続いています。県内の完全失業率は6.6%と、全国平均の4.3%を上回っています。そのうち若年者（15歳から29歳の完全失業率は10.8%（全国値6.7%）となっており、若者の就職事情はきわめて厳しい状況です。一方、求職者1人あたりの求人状況を示す有効求人倍率は、県内が0.41倍で、全国値の0.82倍を大きく下回っています。（データは平成24年6月現在）

このデータから分かるように、雇用対策は喫緊の課題となっています。本町でもそれは同様で、厳しい雇用状況の改善を目指し、雇用対策を推進することが必要です。

「西原町雇用サポートセンター」とは

このような雇用情勢の改善を図るため、西原町では町民の雇用機会の創出拡充を図り、産業振興による地域活性化を目的に「西原町雇用サポートセンター」を平成22年11月に開設しました。

平成16年に職業安定法が改正され、市町村などの地方公共団体が施策として職業紹介を行うことが可能になり、それに伴って西原町では同センターを設置しました。同センターは無料職業紹介所と呼ばれるもので、事業者等と求職者の間に入り、就職のあっせん等を行うことができ、事業者、求職者ともに無料でセンターを利用することができます。

雇用サポートセンターを利用するには

同センターでは、町内の事業所が必要としている人材を登録することで、求人の募

集がされます。登録時には正社員・パートなどの雇用形態や職種、必要な資格などを指定します。

就労を希望する方も同様に、求職者としての登録が必要です。希望の職種や雇用形態、持っている資格などが登録されると、事業所の求人と能力や職種にあった求職者をマッチングします。

これらの登録は、同センターが設置されている建設部産業課で直接手続きをします。町ホームページ内の同センターのページで仮登録すると、手続きがスムーズです。

採用までの流れ

求職者と事業所とのマッチングがあったときは、同センターが仲介して事業所、求職者間での面接あっせん含むまで段取りします。面接などを経て採用の可否が決定したら、雇用契約が締結されます。

同センターのホームページからは、求職者の登録状況や事業者の募集状況を閲覧することが出来ます。登録している事業所や求職者は、同センターでこれらの詳細な情報を確認することが出来ます。

ただし、登録したら就職先が必ず見つかるわけではありません。求職者と事業所の要望が合わないため、紹介がされない場合もあります。より早く就職先を見つけるためには、ハローワークや情報誌などを平行して活用することがポイントです。

雇用サポートセンターを活用しました

西原町は「文教のまち」といわれますが、小那覇・東崎の工業専用地域を中心に多く

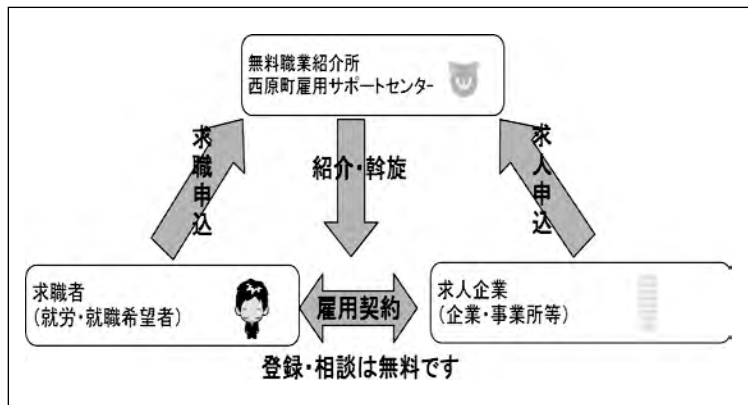
の産業が集積しており「工業のまち」ともいわれています。企業が多い分、西原町には雇用機会が創出される可能性がありま

リットがある、という声が聞かれています。同センターでは、就職困難者や低所得者等の就労支援のため、これからも新たな雇用の創出と失業者対策を進めていきます。そして、本町の産業振興と経済の発展を目指します。「西原町雇用サポートセンター」を、活用してみませんか。

その受け皿となっているのが同センターです。同センターを活用して実際に従業員を採用した企業の一つが、小那覇にある（株）七和です。同社はこれまで、ハローワークで求人を募集するなどして、人材を採用してきました。また学生のインターンシップを受け入るなど、人材の発掘を積極的に行っている企業です。公共工事の受注が多い同社は「現場で働く地元の人を求めていることから同センターを通じて求人を募集したそうです。」「地元で人を探せるのは大きなメリット。求職者も近場で働きたいというニーズがあるので、町内で就職をあっせんできるのはいいい。」とメリットをあげました。「企業としては長く働き続けてもらいたい。お互いの細かいニーズが合致すると、雇用が長続きすると思う。」と感想を述べました。

雇用サポートセンターのこれから

センターが開設してもうすぐ2年になります。これまでにセンターに求人を登録した事業所は20社、現在登録している求職者49名にのぼっています。その間、センターの仲介を経て5名の雇用が創出されました。新しい就職先が見つかった求職者の中には、これまでの経歴を活かして活躍している方や、会社が研修に派遣し、資格取得のための勉強強している方もいます。採用した事業所にとっては、同じ町内で人を雇うメ



「西原町雇用サポートセンター」の仕組み

「西原町雇用サポートセンター」について、詳しくはお問い合わせください。また、町ホームページでも紹介していますので、こちらもご覧ください。
【お問い合わせ】建設部産業課
☎945・4540

基地のない西原町も、オスプレイにNO！ 「米軍基地の所在しない市町村連絡協議会」

米軍基地が所在しない西原町と南風原町、豊見城市、与那原町、中城村の5市町村で構成する「米軍基地の所在しない市町村連絡協議会」（会長、城間俊安南風原町長）が、7月23日に記者会見を行い「普天間飛行場へのオスプレイ配備計画に反対する声明」を、5市町村長の連名で発表しました。

声明では、米軍が普天間基地に配備を計画しているオスプレイに対し「基地の機能強化及び固定化につながるオスプレイの配備計画を撤回すること」「世界一危険な普天間飛行場を固定化せず、即時閉鎖・早期返還すること」「沖縄県の基地負担軽減を着実に実施すること」などを記し、オスプレイ配備に対して強く反対の姿勢を示しました。

はからずもこの日は、普天間飛行場に配備されるオスプレイが山口県の岩国基地に搬入されたこともあり、会見で上間明西原町長は「今回のオスプレイの配備については、関係機関が広く協力して取り組まないといけないと考えている。沖縄県民全体がオスプレイ配備に反対しているのは明らか。岩国での強行搬入、許せるものではない。」と厳しい口調で語りました。

また会見を前に行われた同協議会の会議では、試作段階から合わせて8回の事故を起こした同機の安全性の問題や、沖縄配備に至る状況などが報告されました。議長を務めた城間南風原町長が「普天間基地へのオスプレイ配備は県民の命を危険にさらすもので、到底容認することはできない。」と語り「米軍基地が所在しない市町村としても、オスプレイ配備の反対の声を上げ、県民大会を盛り上げていくことが必要。」と提起しました。

※8月5日に開催される予定だった「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」は、台風11号接近のため9月9日11時に延期して開催することになりました。（記事20ページ）



「100人のワークショップin西原町」で、 多くの出会い、触れあい

西原町で活躍する社会人サークルや各種団体と大学生サークルが集まり、情報交換などを通じて今後のまちづくりや各団体の活動の充実・発展を図るため「100人のワークショップ」in西原町（同実行委員会主催）が、7月22日に町商工会ホールで開催されました。イベントには10の大学生サークルと町内の9団体が参加しました。

イベントでは、各団体が自分たちの活動をアピール。大学生と社会人が情報交換や意見交換をして交流を深め、西原町を目指す町民が主体の「協働のまちづくり」のきっかけになりました。

参加した学生サークルのみなさん

- 琉球風車**
【伝統エイサーの団体で、イベントや修学旅行生に演舞を披露】
- カタヤビラ**
【大学・社会人が高校生と「語る場」を提供し、夢や悩みを語る】
- 満風**
【創作エイサー団体。学園祭の出演や自主公演を開催】
- Shiny**
【県内の女子学生向けのフリーペーパーを発行】
- Act!!**
【学生向けのフリーペーパー発行やイベントの企画運営】
- 語りつぎ部（平和劇）**
【沖縄戦の体験を語りつぎ、次世代へ平和をつなぐ】
- ONELOVE**
【フィリピンへの支援や世界を考える参加型の出前授業を実施】
- CORE:**
【東日本大震災の被災者と文通するなど、被災地支援活動】
- DREAM KIDS PROJECT**
【子どもたちの夢・希望を応援。福島の子供たちに野菜を提供】
- NIC**
【絵本の読み聞かせなどを通して、英語や異文化を学ぶ場を提供】



各種団体・社会人サークルのみなさん

- 西原町役場
- 西原町まちづくり研究会
- 西原町PTA連合会
- 西原町公民館サークル連絡協議会
- 西原町商工会青年部
- 西原町子ども会育成連絡協議会
- 読みあいネットワーク喜楽星7
- 西原町青年協議会
- お父Ring沖縄
- コミュニティおきなわデザイン塾

「100人のワークショップ」in 西原町の参加者の感想を町ホームページに掲載しています。また、イベントの動画を、西原町公式動画「さわふじチャンネル」で公開しており、各団体・サークルの紹介や交流のようすを見ることができます。合わせてご覧ください。

西原町まちづくり基本条例制定記念 お聞かせください、あなたの想い、

西原町まちづくり懇談会

町政運営や町の課題について意見・要望・提言等を聞き、これからの町政運営に活かすこと、町民が主体の「協働参画のまちづくり」を推進するため、7月23日から26日の日程で「西原町まちづくり懇談会」を開催しました。まちづくり懇談会には4日間、100名近くが参加。たくさんの方が、まちづくりに関して意見等を述べました。

意見等とそれに対する町の回答を、今月と来月の2回に分けて紹介します。

開催にあたって事前に公募した意見等と、まちづくり懇談会であがった意見等、それに対する回答の詳しい内容を、町ホームページで公開しています。また、懇談会で行った上間明町長の町政報告を、動画で配信しています。こちらも合わせてご覧ください。

【お問い合わせ】総務部企画財政課広報・広聴係
☎945・5340



事前に公募した意見等と回答

掛保久1自治会

○掛保久1号線の整備を要請する。

【回答】掛保久1号線は排水の流末を整備しないと道路整備ができない。そうなる事業規模が大きくなるため、補助事業での対応を検討する。

○町管理道路の排水の修繕について。

【回答】修繕の必要がある箇所については、現場を調査し対応する。

○掛保久1号線の下水道工事の進捗について。

【回答】国道329号から約200mの計画区域は、地形高低差の関係で整備にかなりの予算が必要。現段階では上位計画に伴う整備を優先しながら当箇所の整備等の解決にあたる。

○町の墓地条例の整備について。

【回答】条例は今年度中に制定の予定。本町の墓地需要に対する基本的な考え方を条例で定める。細かな内容については規則の中で定め、地域との協議も踏まえながら決定していく。

平園自治会

○地震・津波への対策について。

【回答】町の置かれた地理的・社会的条件、地域構造等を踏まえ、実効性のある適切な対応体制の確立、減災対策の強化を目標に今年度中に町地域防災計画の見直しを予定。

兼久自治会

○兼久1番地の、虫食い状態の空地の解消について。

【回答】管理者と空地箇所の今後の計画等について調

辺施設（駐車場等）の整備も大切と考えている。

西原小学校区

7月24日（火）・いいあんべー家

○各自治会とも加入促進に苦慮している。加入状況を調査したことはあるか。コミュニティ支援の内容は何か。
【回答】各自治会の総会資料から集計すると、町全体で約50%の加入状況。自治会への加入促進は重要な課題だが、まず地域自治活動として地域が行うべきと考える。既存のもの以外にどのようなコミュニティ支援ができるか、検討が必要。今後の対策は自治会長と連携して話し合いたい。

○マリントウンのホテル用地・商業用地の土地処分の進捗と土地利用の見直しについて。

【回答】県のホテル用地は売却が厳しい状況。早急に処分できるよう県と協議中。町の商業用地は商談中である。

○ビーチの多目的広場の有効利用について。

【回答】マリントウンの去年の来客は約50万人あった。今後もコンサートやイベント等、施設の有効活用を図っていきたい。

○南地区の国道329号とマリントウンの間の区画整理事業が断念された経緯について。

【回答】南地区土地区画整理事業は地権者の同意が得られず、平成14年頃に断念した。平成15年の施政方針で、当該地域（南地区）の整備は面整備から線整備で対応していくものとして報告した。

○美咲地区内での児童公園の確保について。

【回答】個別の公園事業として検討していく。

○公道の潰れ地用地の私有地について、潰れ地補償を今後どのように行うのか。

【回答】全国的な課題であり、国が対応しないと無理

7月25日（水）の西原南小学校区、26日（木）の坂田小学校区での内容は、来月号に掲載します。

整する。既存市街地内の環境整備は、防災などの観点から必要性が高いため、個別に順次対応していきたい。

○兼久仲伊保線の宿道の道路事業について。

【回答】小那覇マリントウン線から内間・小那覇線の区間（754m）は今年度で工事完了し、平成25年度から供用開始予定。残りの兼久川付近から小那覇マリントウン線の区間（928m）を平成29年度に供用開始予定。

まちづくり懇談会の意見等と回答

西原東小学校区

7月23日（月）西原東小学校体育館

○掛保久1号線の整備。掛保久後間毛の整備について。

【回答】一括交付金で対応できないか検討している。

○ペリーが来訪して160周年にあたり、ペリー来訪記念碑を核とした自然公園の整備とトイレの設置を要望したい。

【回答】自然公園は事業規模などの制約があり慎重に検討する必要がある。

○年末年始休のテニスコートの使用基準について。

【回答】調査して検討していきたい。

○地域防災計画での避難所・備蓄・学校教育について。

【回答】一括交付金で自治会事務所の避難場所としての活用を検討したい。現在の計画では、各小学校や町民体育館を避難所に想定している。備蓄倉庫を整備しつつ、非常食等も一括交付金等を活用したい。各学校では危機管理マニュアルを作成し、津波を想定して避難場所を決めている。

○内間御殿の夢のある整備を期待する。

【回答】今年度、内間御殿の整備計画策定に取り掛かる。今後、琉球史の新しい発見が期待される。また関連周

は言い切れない部分がある。地域振興策は今の段階ですぐとはいかない。今後地域からの要望があれば考えていく。

○不明地の処分を町で実施し、財源化できないか。

【回答】不明地は、所有者がいつ何時現れるかわからないので処分は難しい。機能しない里道の処分については対応したい。

○兼久1番地に枝番を作れるか。

【回答】所有者の同意・分筆が必要なため、結論からすると難しい。当該地域については地主が分筆しない限り、枝番を作ることできない。

○西原町の小中学生に対する就学援助制度が、県平均以上というのは金額か。認定率なのか。

【回答】回答としては認定率である。認定方法については、平成23年度からは基準を設けて家族構成、所得などをみて審査している。

○まちづくり基本条例を活かすため（実効性のある）規則を策定し、推進計画を作ってはどうか。

【回答】この条例は西原町の今後のまちづくりに関する「基本的な指針」を定めたもの。具体的なまちづくりの計画は、条例の下位に位置付けられる実行計画を策定し、その中で事業を実施していく。

○崎原土地改良区内の農地は小那覇工業地域内にあるため、介護施設の立地はできないのか。

【回答】現状で崎原地区は工業地域ということになっており、都市計画マスタープランのすぐの見直しは難しい。

○崎原地区がいつの間にか工業地域となっているのはなぜか。地権者の同意が必要ではないか。

【回答】都市計画マスタープラン説明会（公聴会）で町民全体に対して説明を行っている。策定後の用途地域指定については、後日担当課で調整したい。

○一括交付金はだめもとでもどんな提案するべき。

【回答】それは実施している。条件部分の県とのすり合わせが非常に難しいが、活用に向けてがんばっている。

西原町 原動機付自転車 オリジナルナンバープレートデザイン募集!

沖縄振興特別推進交付金
(一括交付金)事業

西原町らしさを最大限に表現した「西原町オリジナル」のナンバープレートの導入を予定しており、この度そのデザインを募集します。

国指定文化財の内閣御殿をはじめ、西原きらきらビーチ、運玉森、バレーボール、マーチングバンドなどさまざまな特色を抱える「文教のまち西原」。地域振興・観光振興の一環として、町民から愛着をもたれ、西原町を県内外に広くPRすることができるオリジナルデザインを広く募集します。ぜひご応募ください。

【応募資格】 西原町内にお住まいの方、または在勤・在学されている方

【募集内容】

西原町が交付する原動機付自転車ナンバープレートの「形状及び絵柄デザイン」

※ 1人2作品まで。

※ デザインは統一し、排気量により配色を変えることとします。(文字は濃紺色)

※ 排気量及び地色は、
① 50cc以下(白色)
② 51cc以上90cc以下(黄色)
③ 91cc以上125cc以下(ピンク)の3種類です。

【応募条件】

- 1 西原町らしさを最大限に表現したもの。
- 2 おおむね8色以内とし、標識番号が判別しにくいなどの支障をきたさないもの。
- 3 以下の事項は変更しないこと。
○サイズ:縦10cm×横20cm以内 (応募用紙の大きさ)
○その他:自賠責保険シール(3.5cm×3.5cm)のスペースとビス留め穴を確保すること
- 4 自作未発表の作品で、第三者の権利を侵害するおそれのないもの。

【募集期間】

9月5日(水)～10月5日(金)当日消印有効

※募集期間前からあらかじめ、町のホームページで募集を公開します。

【応募方法】

総務部税務課に設置している応募用紙(町ホームページからダウンロード可)にデザイン及び必要事項を記入のうえ、総務部税務課まで郵送・FAX・メールまたは直接ご持参ください。

【採用作品の選定及び感謝状の贈呈】

- 「西原町オリジナルナンバープレート選定委員会」を設置し、審査・選定を行います。
- 採用作品(最優秀作品)については感謝状を贈呈します。

【その他留意事項】

- 応募作品は返却しません。(応募にかかる一切の費用は応募者負担とします。)
- 応募条件を満たしていない作品は、審査対象から外す場合があります。
- 応募作品はホームページや広報にしはら等で公開する場合があります。
- 標識製作の際、採用作品の補作・修正をさせていただく場合があります。
- 作品の著作権、知的財産権その他一切の権利は西原町に帰属します。
- 今回の募集で取得した個人情報については、目的以外には一切使用しません。

【作品の提出・お問い合わせ】

〒903-0220 西原町字嘉手苅112番地 西原町役場総務部 税務課町民税係(與那嶺・吉田)

☎945-4729(内線142)FAX:946-6086 E-mail:yoshiya-y@town.nishihara.okinawa.jp

参考事例(他市町村のプレート)



【群馬県みどり市】
市の鳥木花:キジ・サクラ・カタクリ



【新潟県三条市】
市の花:ヒメサユリ



【沖縄県沖縄市】
「エイサーのまち」の「エイ坊」

西原町「さわふじプラン」 地域推進委員を募集します!

西原町男女共同参画計画「さわふじプラン」をご存知ですか?

地域や家庭、職場など日々の暮らしの中で、年齢や性別で差別されたり不愉快な思いをしたことはありませんか。西原町がもっとお互いを尊重しあい、安心して生活できるまちづくりのために男女共同参画計画「さわふじプラン」を推進する委員を募集します。

さらに今年度は、来年度からスタートする「第3次さわふじプラン」の計画づくりを中心としたワークショップを数回開催する予定です。あなたの手で「さわふじプラン」を作り上げてみませんか?

また、自主活動として男女共同参画のイベントの開催など、行政と一緒に楽しい活動ができればと考えています。活動時間は平日の夕方を予定していますので、お仕事がある方でも大丈夫です。仲間づくりをするような軽い気持ちでご参加ください。お待ちしております。

募集人員:13名

応募資格:西原町に住所を有する者及び職場又は活動拠点を町内に有する者

任期:2年 (年3回の全体会、その他自主活動)

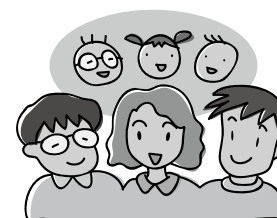
委員報酬:1回あたり4,000円(全体会のみ)

応募方法:所定の申込用紙にご記入の上、総務部企画財政課までお申込みください。
(申込用紙は、総務部企画財政課窓口でお受け取りになるか、町ホームページでダウンロードできます。)

応募締切:9月21日(金)

お問い合わせ 総務部企画財政課男女共同参画係(玉那覇) ☎945-5340(内241)

Email atsuya@town.nishihara.okinawa.jp



臨時職員募集のお知らせ(震災等緊急雇用対応事業)

東日本大震災における被災者求職者もしくは平成23年3月11日以降に離職した失業者、未就職卒業者を対象に、震災等緊急雇用対応事業として臨時職員を募集します。

1. 募集資格

次の①～③のいずれかに該当する者

- ① 被災求職者(青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、新潟県及び長野県内の災害救助法適用地域に所在する事業所を離職した失業者又は当該地域に居住していた求職者)
- ② 平成23年3月11日以降に離職した失業者
- ③ 未就職卒業者(高校・大学卒業後3年以内等の若年者) ※被災求職者を優先的に採用します。

2. 募集人数・雇用期間・給与・内容等

	事業名	担当課	人数	雇用期間	給与	内容	資格等
1	島野菜等伝統的地域農産物普及支援事業	産業課	4	平成24年10月から1年以内(半年更新あり)	時給800円 (時間外手当あり)	・土づくり ・草刈り、水やり、収穫 ・圃場の農作業及び管理等 ☆農業に関心のある方大歓迎	・普通自動車免許 ・PC操作

※PC(パソコン)操作は、簡易な入力や書類作成等

3. 勤務条件

勤務時間は午前8時30分から午後5時15分(休憩時間60分)(場合によっては時間外・早朝出勤あり)

週休2日のシフト制。

賃金の支払いは、月の末日締め翌月10日払い。

4. 申込期間

9月3日(月)～9月14日(金)午前9時～午後5時(土日・祝日、昼休み除く)

5. 申込方法

所定の申込用紙に記入のうえ、履歴書(写真付)、離職票等を添えて申し込む。

6. 申込用紙の配布場所及び提出先

総務部企画財政課 ☎945-4543

ポリオ予防接種が変わります！

平成24年9月1日より、生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに変更されます。それに伴い、西原町でも接種方法が個別予防接種へと変更になります。不活化ポリオワクチンになったことで、接種回数が**合計4回**になりますのでご注意ください。

8月31日まで

生ポリオワクチン

実施方法：集団予防接種

➡

9月1日から

不活化ポリオワクチン

実施方法：個別予防接種



★注射による接種です。 ★事前に医療機関への予約が必要です。

● 接種方法

注) 9月1日時点 母子手帳をご確認ください。 ☐ 今回の通知対象者

平成24年8月31日までの 接種状況		平成24年9月1日から 不活化ポリオワクチン (対象年齢：3ヶ月～7歳半)	
		1 期初回	追 加
生 ポリ オ ワ ク チ ン	未接種	3～8 週間隔で <u>3 回接種（無料）</u>	3 回目終了後、6 ヶ月以上あけて 1 回接種（自己負担）※
	1 回接種済	3～8 週間隔で <u>2 回接種（無料）</u>	
	2 回接種済	接種必要なし	
不 活 化 ポリ オ ワ ク チ ン	1 回接種済	3～8 週間隔で <u>2 回接種（無料）</u>	3 回目終了後、6 ヶ月以上あけて 1 回接種（自己負担）※
	2 回接種済	<u>1 回接種（無料）</u>	
	3 回接種済	1 期初回終了	
	4 回接種済	接種必要なし	

※ 9月1日時点では4回目接種後の有効性及び安全性が確立していないため、4回目(追加接種)は公費接種の対象に含まれません。
※ 対象年齢外での接種は、自己負担になります。



対象のお子さまには、予診票と通知を送付する予定です。対象のお子さまがいらっしゃる方で通知等が届かない場合は、お手数ですが、福祉部福祉課までご連絡ください。

他市町村での接種や個別接種など、接種方法がいくつかあるため、役場ですべての対象者の接種情報を正確に把握することは困難です。接種する際は、必ず母子手帳で接種履歴をご確認するよう強くお願いします。

【お問い合わせ】 福祉部福祉課母子保健係 ☎945-5311

国際標準規格 ISO9001：2008 認証取得 預かり金保証制度（国庫補助事業）加入会社

Since1981 沖縄県知事免許(9)第0928号
あなたのホームプランナー



南新物産

地域の不動産業で31年
不動産管理・賃貸仲介・売買仲介・有効活用相談
不動産のことでしたら何なりとお申し付け下さい。



ナンちゃん®

南風原本店 〒901-1104 沖縄県南風原町宮平641番地の7
TEL:098-889-4007 FAX:098-889-4033 <http://www.nanchan.co.jp> E-mail hae@nanchan.co.jp

平成25年度 新規・継続 保育所入所児童募集

- 【入所対象児童】
西原町内にお住まいで保育に欠ける児童(保護者が仕事や病気、出産等のため家庭保育が困難な世帯の児童)。

【申込受付期間】
平成24年10月15日(月)から10月31日(水)まで
午前8時30分から午後5時まで(土日・祝日及び開庁日の正午から午後1時までを除く)
なお、特別な事情により期間内での申込みが困難な場合は、事前にご相談ください。

【申込受付場所】 西原町役場 福祉部福祉課(第五庁舎)・各保育所(継続のみ)
◇ 申込児童が定員を上回る場合は、保育に欠ける程度の高い方から順次、入所の承諾を行います。
◇ 保育料は、世帯状況・世帯の所得状況及び年齢等によって決定されます。
◇ 申込用紙等は、福祉部福祉課・各保育所で9月18日(火)より配布します。
◇ すでに随時募集(平成24年度)で申込みをしていますが、新規(平成25年度)の申込みが必要になります。
◇ 保育料の滞納は認められません。保育料滞納世帯の申込みについては、福祉部福祉課でご相談ください。
- 

【公立保育所・認可保育園一覧】

保育所(園)名	所在地	電話番号	定 員
坂田保育所	翁長665	945-5306	100人
西原白百合保育園	翁長303	945-4534	120人
愛和保育園	小那覇337-2	945-4418	120人
さざなみ保育園	安室196-1	945-1164	110人
さざなみ保育園(分園)	桃原76	945-3535	40人
小川保育園	小橋川1-2	946-6057	60人
さくらんぼ保育園	翁長522-4	946-1340	120人
さわふじ保育園	小波津648-3	946-2540	90人
さうんど保育園	棚原183-1	945-2397	90人
※西原保育所(定員60人)⇒ (仮称)小川第二保育園	与那城192⇒西原保育所隣接地に建設予定		112人

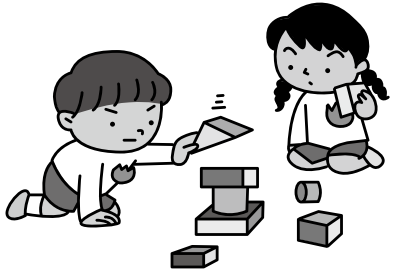
※ 町立西原保育所は、老朽化に伴う建替えを検討してきましたが「財政的な面で町が建設することが厳しいこと。」と「職員の充分な採用が見込めないこと。」を理由として、平成25年3月末で閉所予定です。これに代わり平成25年4月より新規認可保育園((仮称)小川第二保育園)の設置を予定しています。

【保育時間】 月曜日～土曜日 午前7時15分～午後6時15分
※日曜・祝日及び年末・年始は休園

【延長保育】 月曜日～金曜日 午後6時15分～午後7時15分

障がい児保育ご希望の方

- 【障がい児保育】心身に障がいをもち、保育に欠け、集団保育が可能な児童が対象。
◇ 対象児童の身体・療育手帳、特別児童扶養手当証書等の写しを添付してお申込みください。
※診断書の提出を求める場合があります。
※特別児童扶養手当更新時期のため受給者証が手元にない場合は届き次第、提出をお願いします。
◇ 障がい児保育は福祉部福祉課窓口のみでの受付となります。



【お問い合わせ】 福祉部福祉課 保育所係 ☎945-5311 (内線 124)

西原東中の生徒たちが、 住んでいる地域で清掃活動

中学生が地域とのつながりを図り、住んでいるところへの愛着を育むことを目的に、西原東中(下地京子校長)が主催する「一斉地域ボランティア」が、7月31日に実施されました。この事業は同中の中学生と自治会で組織する「地域生徒会」が企画した、生徒会活動の取組みで、中学生が夏休み期間を利用して、住んでいる地域の自治会と連携して清掃活動を行うものです。

協力した自治会からは地域がきれいになるだけでなく、住んでいる子どもたちとのつながりができて自治会活動につなげられると好評を得ています。

この日は西原東中の生徒527名が各自治会に集まり、道路のゴミ拾いなどを行いました。



「西原クラブOB」がマスタース大会を初制覇

満40歳以上に参加資格がある日本スポーツマスターズ2012沖縄県予選大会(県バレーボール協会主催)が7月15日に開催され、西原クラブOBが初優勝しました。西原高校の卒業生を中心に結成された同チームは、10月に開催される全国大会に出場します。仲宗根純一監督は「小中高から一般、ママさんバレーと西原のチームは輝かしい実績を残しているが、やっとマスターズで優勝することができた。」と喜びを語りました。



全国の舞台で中学生が躍動！

「第20回全国中学生なぎなた大会」が7月22日に山口県で開催され、西原東中の生徒が全国の舞台で活躍しました。演技競技の部で大城舞さんと安次嶺友恵さんが2位、玉那覇紗妃さんと泉川有紗さんが3位に入賞しました。団体試合の部では2チームが3位と4位に入り、個人試合の部では玉那覇さんが3位に輝きました。



まちの話題

道路をきれいに、川を美しくしよう！ 平成24年度道路・河川愛護デー実施

地域の環境美化に関心をもち「道路、排水、河川愛護の心」を高めることを目的に平成24年度道路・河川愛護デー(西原町主催・西原町産業通り会、(公社)西原町シルバー人材センター共催)が、7月20日に実施され、町道内間小那覇線(産業通り)と小波津川の清掃活動が行われました。

清掃活動には企業関係者や町シルバー人材センターの会員など、243人が参加。夏に入って茂った雑草の草刈りや、落ちていたゴミの回収作業などに従事し、約16.5トンのゴミを集めました。



フ口野球選手の指導に、 野球少年たちが釘付け！

将来を担う子どもたちに夢や希望を与え、野球を通じたスポーツの普及・振興及び青少年の健全育成を目指すことを目的に、平成24年西原町少年野球教室(町教育委員会主催、(株)ヤクルト・沖縄ヤクルト(株)共催)が、8月2日に東崎公園で開催されました。

野球教室には町内の6小中学校の野球チームから約160名の児童生徒が参加しました。指導にあたったのは、ヤクルトスワローズの元プロ野球選手の杉浦亨さん、花田真人さん、中尾敏浩さんの3名。

キャッチボールの練習では「今のうちに正しいフォームで投げるように」と基本動作を丁寧に説明。杉浦さんは「練習はやればやるほどよくなる。練習のときは、自分が一番下手だというぐらいの気持ちで頑張ることが大事。」と力強くアドバイスをしました。



夜空の下で読み聞かせ

「あっと-め-のささやき」を開催

町内小・中学校の読み聞かせボランティアグループで結成される「読みあいネットワーク喜楽星☆7」(比嘉清美代表)が主催する読み聞かせイベント「あっと-め-のささやき」が、7月7日に町立図書館で開催されました。

今回で8回目を数えたこのイベントは、夜に行われるのが特徴。バラエティに富んだ紙芝居や絵本の読み聞かせが行われ、七夕にちなんだ絵本などが読まれました。また、ミニコンサートとしてユーフォニアムやリコーダーアンサンブルの演奏が披露されました。イベントには多くの親子が参加し、夜空の下で聞く読み聞かせを楽しみました。



町老人クラブ連合会が40周年を迎え、 記念式典を開催

西原町老人クラブ連合会(屋良朝光会長)が設立40周年を迎えたことを記念して、7月13日にエリスリーナ西原ヒルズガーデンで記念式典が開催されました。

昭和47年に230名の会員で設立した同会は、これまで8代の会長のもとで発展を続け、現在は900名余の会員数を誇る組織になりました。平成23年度には健康づくり活動が評価され、全国表彰を受けています。

40周年を記念し、屋良会長は「終戦を経験して70歳を越えた私たちは、それを子や孫に語り継ぐことが本旨。これからも健やかにすごすことが地域に活力を与え、子や孫への孝行になる。」と参加者に対してあいさつしました。

式典では、役員経験者5名に役員功労の表彰を、これまでの事業への貢献に対し5名に会員功労の表彰を、8名に記念事業に対する高額寄附の表彰を行いました。



町シルバー人材センターが全国表彰

(公社)全国シルバー人材センター事業協会の30周年記念事業として、(公社)西原町シルバー人材センターが県内で唯一、優良シルバー人材センターの表彰を受けました。

今回の全国表彰は60歳以上の人口のうちの加入率や、会員の就業率、模範となる事業運営などが表彰の理由になりました。それに加えて同センターは、専門部会や委員会活動、地域や職種ごとの活動が盛んで、事故防止などの安全対策が特徴として認められました。また企画提案方式の独自事業「緑のリサイクル事業」で堆肥の販売などを行っており、行政と連携した取組みや自主財源確保の実績などが高く評価されています。

表彰の報告を受けて上岡明町長は「同センターの今後の拡大、事業展開を支援していきたい。これからも独自収益の確保、事業を発展させ、高齢者の就業対策を推進してほしい」と激励しました。



国指定史跡、内間御殿の保存管理に向け、 計画策定のための委員会が発足

昨年2月に内間御殿が国指定の史跡となったことを受けて、将来へ継承していくことを目的とした西原町国指定史跡内間御殿保存管理計画策定委員会(當眞嗣一委員長)の第1回会議が、8月3日に開かれました。策定委員会では、委員会メンバーが内間御殿や周辺の現地確認をした後、保存管理計画の策定へ向けた会議を行いました。

会議では、オブザーバーとして参加した文化庁の主任文化財調査官を務める佐藤正知氏から熱のこもったアドバイスがあり、東江御殿の石垣の復元、整備も視野に入れた活発な意見や提案が飛び交いました。同委員会では今後2年、計6回の会議を重ね、内間御殿の保存、管理の計画を策定するための検討を重ねられます。





なぜか朝から疲れている。コーヒーをたくさん飲む。無性に甘いものが食べたくなる…
そして、毎日ストレスを感じている。こんな症状は、もしかすると副腎疲労症候群かもしれません。

副腎とは 副腎とは右の図のように左右の腎臓の上にあり、重さは約4gです。この臓器はケガや病気、仕事や夫婦間のいざこざ、コミュニケーションの問題等、ありとあらゆるストレスに対応できるようにホルモンを出してくれるありがたい臓器です。

副腎疲労症候群とは 正常に機能している副腎は、正確でバランスの取れたストレスホルモンを分泌します。しかし副腎は、体内の身体的・精神的・心理的な環境の変化に対して、非常に敏感にできています。そのためストレスが多すぎると、副腎が消耗してしまい、結果としてストレスホルモン分泌機能が低下してしまいます。

すると、私たちがよく感じる「疲労」という症状を招いてしまいます。さらに症状が進むと、朝起きるのがつらいという状態になります。他には塩辛いものや甘いものが無性に食べたくなる、倦怠感、性欲の低下などで、うつ症状となって現れることもあります。

副腎疲労症候群の原因となる生活習慣 ストレスは、その原因が何であろうと積み重なる点が重要です。ケガ、病気、過労、離婚、失業、ひどい屈辱などの心的ストレスは、累積して副腎機能の蓄えを枯渇していきます。他にも、西原町のみなさんに多いと思われるのは、以下のような生活習慣です。

- 睡眠不足
- 栄養バランスの悪い食事
- 疲れている時に甘いものや飲み物を刺激剤として摂ること

副腎疲労症候群から回復するためには 上記に挙げたような生活習慣を変える、副腎が適切に機能できるような栄養を摂るなどの行動を続けることです。特に大切なのは、栄養に関すること。西原町のみなさんは、てんぷらなどの揚げ物やお肉といったタンパク質の摂取が多く、野菜や生の果物をあまり食べていない傾向があります。実は、野菜に含まれる栄養素は副腎がストレスホルモンを作る時の材料になります。そのため、今回の記事を読んで、副腎疲労かなと思った方は、気をつけて摂るようにしてみてください。

【お問い合わせ】 福祉部介護支援課 ☎945-5013

9月保健事業日程

月日	曜日	事業名	対象者	実施場所	使用室	受付時間
9/6	木	2歳児歯科健診	H22.3.3～H22.6.2生まれ	社会福祉センター	大広間・研修室	13:30～15:00
9/11	火	あがりティー・ダウニングナイト	関心のある方	町陸上競技場		19:00～
9/13	木	1歳半健診	H23.1.7～H23.2.7生まれ	社会福祉センター	大広間・研修室	13:30～14:15
9/20	木	3歳児健診	H21.4.22～H21.5.27生まれ	社会福祉センター	大広間・研修室	13:30～14:15
9/24	月	BCG	3ヶ月～6ヶ月未満	沖縄県総合保健協会		15:30～16:00
9/30	日	乳児健診(午前)	H23.10.22～H23.12.21生まれ	社会福祉センター	全館	9:00～10:30
9/30	日	乳児健診(午後)	H24.4.27～H24.6.26生まれ	社会福祉センター	全館	13:00～14:30
10/9	火	あがりティー・ダウニングナイト	関心のある方	町陸上競技場		19:00～



医療の進歩や結核対策の推進等により、国内の結核患者発生数は減少していますが、結核は今でも日本最大の感染症です。沖縄県では平成23年に269名の新たな患者数の登録があります。(そのうち南部保健所管内は43名) 一般的に結核は、感染しても免疫機能によって結核菌の増殖が抑えられるため、ただちに発病するわけではありません。結核に感染した場合、発病するのは10人中1人から2人です。結核菌の増殖は遅いので、感染してから発病するまで早くて数か月かかります。免疫力が弱まったときに発病するという方が多くなっています。

今年、県内で11年ぶりに結核集団感染がありました(中部保健所管内)。最初の感染患者である30代女性は死亡し、その患者家族からの発病者4名、感染者1名、患者同居家族以外に感染の可能性のある接触者からの感染者14名の発生があり、計19名は7月27日現在、通院治療中です。

結核の初期症状はかぜとよく似ていて、次のとおりです。

1)2週間以上続くせき、たん 2)発熱 3)血痰 4)胸痛 5)だるい 6)体重減少

結核の早期発見は、本人の重症化を防ぐだけでなく、大事な家族や職場等への感染拡大を防ぐためにも重要です。結核から身を守るために、

1)上記症状があれば早めに医療機関を受診しましょう。

2)年に一度は健康診断を受けましょう。

3)赤ちゃんには生後6ヶ月までにBCG接種を受けさせましょう。

結核の治療は現在、結核によく効く薬ができ、3～4種類の薬を6～9ヶ月の間毎日きちんと飲めば治るようになりました。また、たんに菌が出ていない状態であれば他の人に移すことはないので、外来通院での治療が可能です。

早期発見・早期治療と確実な服薬が治療成功のポイントです。

【結核に関するお問い合わせ】 南部保健所健康推進班 ☎889-6591

“西原町国民健康保険収納対策緊急プランについて”

西原町では国民健康保険事業の安定的運営のため、「西原町国民健康保険収納対策緊急プラン」を作成して取組んでいます。国民健康保険税の納め忘れがないようお願いします。

1 滞納状況の解消

(1) 他保険加入者の把握に努め、早期に資格喪失届の提出を促します。

(2) 生活保護申請が必要な被保険者の発見に努め、早期に生活保護の申請を促します。

(3) 所得未申告者への申告勧奨を促し、適正課税に努めます。

(4) 非自発的失業者の軽減措置等の減免制度を国保加入者へ周知します。他

2 徴収方法の改善等

(1) 滞納者の財産調査等を行い効率的な滞納整理を実施します。

(2) 納期内納付困難者とのすみやかな分割納付等の交渉に努めます。

(3) 電話催告、徴収訪問等の収納対策を実施します。

(4) 口座振替を推進します。

(5) 必要に応じて臨戸訪問等で生活状況を把握し、定期的な納付や増額要請を実施します。他

3 滞納処分の実施

(1) 悪質・長期滞納案件の財産調査や滞納処分を実施します。他

【お問い合わせ】 福祉部健康推進課 国保賦課徴収係 ☎945-4791 (内線 153・154・155)

9月10日は『下水道の日』

毎年9月10日は「下水道の日」となっています。下水道整備の促進について国民の理解と協力を得ることを目的に、全国的に様々な啓発事業・行事が実施されます。本町も中城村・与那原町・南城市と合同で車両広報パレードやバカス堆肥の無料配布を行います。

今年の推進標語は「下水道 お水がいつても またくるね」

《下水道の役割》

毎日の暮らしから生じる様々な生活排水等によって、本町の川も汚れています。しっかりした処理ルートを完備していなければ、沖縄の美しい海やきれいな川を汚す原因になってしまいます。下水道施設はこのような汚水を専用の処理場できれいな水に変え、川や海へ放流します。水質環境の保全、衛生面の向上、そして快適な日々の生活が送れるように、下水道施設は地域のために活躍しています。

《下水道の供用開始区域》

現在、我謝、美咲、与那城、西原ハイツ、兼久、東崎、平園、小那覇、嘉手苅、掛保久、内間、小橋川、呉屋、小波津、津花波、県営西原団地、翁長、西原台団地、小波津団地の各一部等となっており、今後も工事の進捗と合わせて年次毎に下水道が使用できる区域(供用開始区域)を増やしていきます。

※ 供用開始された区域の建物所有者については

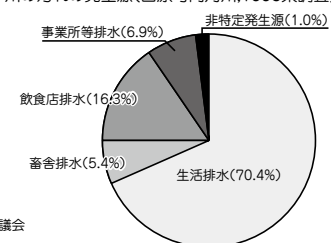
- ・各家庭の生活排水(汚水)を、し尿浄化槽等を廃止して公共下水道に接続することが下水道法で義務付けされています。
- ・下水道に接続すると水道使用量等に応じて下水道使用料が発生します。



●中城湾南部流域下水道促進協議会
キャラクター(オカヤドカリ)



川の汚れの発生源(西原町内河川,1995県調査)



【お問い合わせ】 建設部上下水道課 下水道係 ☎945-4934

高齢者が詐欺の被害に遭っている

県内では5月以降「還付金詐欺」が発生して、多くの高齢者が被害に遭っています。

また浦添署管内では「還付金詐欺」以外にも、自宅を訪ねて役場職員を名乗り、水道の点検をしたとして、高齢者から約3万円をだまし取った詐欺が発生しています。

高齢者に「あなただけに買うことができる商品がある。買えば必ずもうかる。」などと話を持ちかけて、大切なお金をだまし取る詐欺も発生しています。

このように、高齢者は、詐欺の被害者として犯罪者から狙われています。十分に注意を心がけてください。怪しいと思ったら、最寄の警察署にご相談ください。



被害に遭わないためには

- 一人で悩まず、誰かに相談する。

不審に思ったら、警察安全相談☎9110
(局番なしのシャープきゅういちいちぜろ)
または最寄りの警察署へ相談しましょう。

西原町指定給水装置工事事業者 水まわりの非常事態には

(有)ゆいまーる水道

年中無休 見積無料 ☎0120-049-939



牛と触れ合おう～西原町畜産共進会のご案内～

＜みなさんは日頃、食卓に並んでいる牛の大きさ、顔を知っていますか？＞

西原町では昔から肉用の牛が飼育されています。

今年も本町畜産業最大のイベント、西原町畜産共進会が下記の日程で開催されます。

まだ生まれて1年未満の牛から、もう何頭も子牛を産んでいる牛まで30頭以上の肉用牛が出展され、日頃より牛の飼育に尽力する畜産農家が自ら育てた牛の評価を競います。

この機会に西原町産の牛を見に、足をお運びください。



見に来てね♪

日時: 9月21日(金) 10～14時
場所: あがりティーダ公園
(西原町字東崎)



【お問い合わせ】 建設部産業課 ☎945-4540 J Aおきなわ西原支店 ☎945-5225

税務署からのお知らせ

●ダイレクト納付はこんなに便利です●

ダイレクト納付とは

事前に税務署に届出をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から口座振替で、即時又は期日を指定して電子納税することができる方法です。

ダイレクト納付のメリット

ダイレクト納付は、税務署や金融機関に出向くことなく自宅やオフィスなどから納付が可能となるほか、その他の電子納税にはない次のようなメリットがあります。

- 1 インターネットバンキングの契約が不要。
- 2 期日を指定して納付することが可能。
- 3 税理士が納税者に代わって納付手続きを行うことが可能。

特に源泉所得税は、毎月の納付手続きを税務署や金融機関に出向くことなく、オフィスから納税できる大変便利なシステムです(源泉所得税額0円の場合、e-Taxで納付書データを送信すれば税務署へ持参又は送付する必要がありません)。また、電子証明書も必要ありません。

※ e-Taxに納付情報登録をすれば、上記の税目に関わらず全税目でダイレクト納付が利用可能となります。納付情報登録の方法については、e-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp/>)でご確認ください。



【お問い合わせ】 北那覇税務署 ☎877-1324 (自動音声番号2)

町内相談機関

総合相談 日常生活のあらゆる相談

時間／午前10時～午後4時
(正午～午後1時を除く)
月／福祉相談 宮良律子
火／一般お悩み相談 諸見里美和
水／法律相談(午後1時～4時)
垣花豊順(弁護士)
木／消費生活相談 大城恵美
金／子ども悩み相談 金城功恵
第1金／ひきこもり相談 サポートステーション那覇
問合せ／西原町社会福祉センター内
総合相談所 ☎835-8822 ☎945-3651
※予約優先

窓口相談 何でも相談

第1・第3火曜日(祝日の場合は翌週)
午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
相談員 上木律子
問合せ／総務部企画財政課 ☎945-5340

教育相談 不登校生徒及び保護者への支援、助言

月～金 午前8時30分～午後5時15分
(正午～午後1時を除く)
相談員／与那嶺 力、屋比久 薫、佐久川弥生
問合せ／教育委員会相談室 ☎944-3603

行政相談 行政に対しての苦情や要望

行政相談委員／平良ヨシ江 大城 恵子
基本は随時、但し、第4火曜は巡回相談:
午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
問合せ／総務部企画財政課 ☎945-5340

人権相談 人権に関する相談

随時 相談員／安里政雄、知花 正、
當眞信子、仲京根好美
問合せ／総務部総務課 ☎945-5011
※要電話受付

法律相談 弁護士による法律に関する相談

第3火曜日 午後2時～5時半
相談員／永吉盛元
問合せ／総務部総務課 ☎945-5011
※要事前予約

精神障害者相談 精神的悩みの相談

月火木金:午前9～12時、午後2～6時
水・土:午前9～12時
医師／城岡政州
問合せ／城岡医院 ☎945-4551

地域包括支援センター 高齢者に関する相談

随時 相談員／玉城、与那嶺、新垣
問合せ／西原敬愛園内 ☎882-0117

おなまじーぶる

「西原町民体力テスト」の開催について

体力テストで自分の体力年齢を確認してみませんか。

【日時】10月7日(日)9:00～12:00
(受付は11:00まで)

【場所】西原町民体育館

【対象】20歳から79歳までの西原町民で健康な方

【主な内容】握力測定・上体起こし・長座体前屈など

【参加料】無料

【申込方法】当日会場で受付

【問合せ】西原町民体育館

☎945・8095

※当日は、運動着と屋内シューズをご持参ください

平成24年就業構造基本調査のご協力について

総務省統計局(沖縄県・西原町)では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の普段の就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、国や県が実施する雇用政策をはじめ、経済政策などに必要な情報を提供します。調査の対象となった世帯には9月下旬から統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】総務部企画財政課 統計係
☎945・4533(内213)

「家出少年及び福祉被害少年等の発見保護活動強化月間」のお知らせ

9月は「家出少年及び福祉被害少年等の発見保護活動強化月間」です。期間中、以下のことを呼びかけ、活動強化にあたります。

○家出少年の発見・保護

○福祉被害少年(年少者の稼働等)の発見・保護

○少年問題は悩まず相談を。

○青少年の健全育成には、町民のご協力が必要です。

【問合せ】浦添警察署 少年課

☎875・0110

(内線313・314)

9月11日(火)は「警察相談の日」
【安心の警察相談 #9110】

各種相談窓口をご利用ください。

○性犯罪被害者専用相談電話

☎868・0110

○ヤングテレホンコーナー(少年問題等相談)

☎0120・276・556

または☎862・0111

○暴力団情報110番

☎862・0007

○悪質商法110番

【問合せ】沖縄県企画部企画調整課
☎866・2108

消防設備士試験の1案内

【試験の種類】甲種(特種、第1類～第5類)乙種(第1類～第7類)

【試験日】10月28日(日)

【試験会場】沖縄国際大学

【受付期間】9月24日(月)～10月1日(月)

【願書配布先】各消防本部

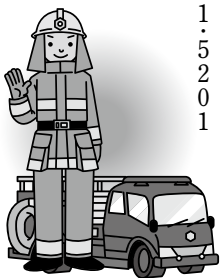
(財)消防試験研究センターほか

【問合せ】(財)消防試験研究センター 沖縄県支部

☎941・5201

平成25年度高校育英賞と奨学生(予約採用)について

平成25年4月に高等学校などに進学を予定している中学3年生を



ハンドルキーパー運動に参加しませんか

飲酒運転根絶

今日のハンドルキーパーは私です!!

ハンドルキーパーは、自動車で仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のことです。

浦添警察署・西原町交通安全推進協議会



▲新中糖産業(株)の寄付

対象に、奨学生の予約募集をします。

【応募資格】県内在住で、平成25年4月に高等学校などに進学を予定している生徒。

【申込方法】出願書類を中学校から受け取り、学校が定める提出期日までに提出。

【問合せ】各中学校の奨学金担当者にお問い合わせてください。

愛の贈り物

次の個人・団体から寄附をいただきました。温かい心遣い、心より感謝申し上げます。

○新川滋さん字内間・故母芳枝さんの香典返しとして町人材育成会に10万円の寄附。

○新中糖産業株式会社(代表取締役社長 福里重盛)より町人材育成会に50万円の寄附。

○西原町産業通り会会長代行(濱元靖)より町人材育成会に20万円の寄附。

初心者のための体験テニス教室・交流親睦試合

9月23日の「テニスの日」を記念し、西原町内のテニス愛好者とジュニアの育成を図るため、楽しいテニスイベントを実施します。

■交流親睦試合(ダブルス)
9:00～17:00

第9回西原町ソフトテニス大会(親子の部の開催について)

【日時】10月7日(日)9:00(8:30受付)

【会場】西原町民テニスコート

【競技種目】経験者・初心者

【参加資格】西原町に本籍又は現住所を有する親子(子は小学生以下)

【参加料】1ペア200円

【申込締切】9月24日(月)17:00

【申込み・問合せ】西原町体育協会事務局
☎945・8095

861・9110

【関係機関・団体の相談窓口】

○(社)沖縄被害者支援ゆいセクター
☎866・7830

○暴力団追放沖縄県民会議(暴力団情報等)
☎868・0893

○交通安全協会連合会(交通事故相談)
☎868・2291

○浦添警察署
☎875・0110

ジュニアの部(初級・中級) 一般の部(初級・中級)

■テニスコースターゲットテニス 初心者(部)13:00、経験者の部14:00

【日時】9月23日(日)

【場所】西原町民テニスコート

【申込締切】9月14日(金)

【主催】西原町テニス協会

【後援】西原町教育委員会、他

【申込み】大会要項を西原町民テニスコートと西原町民体育館に設置しています。要綱を受取りのうえ、お申込みください。

【問合せ】西原町テニス協会(担当:上原)090・1943・1273

C型肝炎特別措置法に基づく給付金の請求期限に関するお知らせ

「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅲ因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法(C型肝炎特別措置法)」に基づき、出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによりC型肝炎ウイルスに感染した方に、給付金が支給されます。

給付金の支給を受けるためには、平成25年1月15日までにC型肝炎特別措置法に規定する請求手続きを行う必要があります。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。厚生労働省相談窓口までお問い合わせください。

【問合せ】厚生労働省 相談窓口

事務所移転しました!

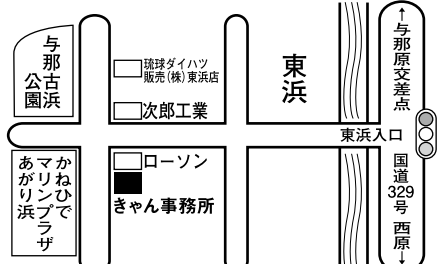
借金問題、相続、遺言、後见人等お気軽にご相談ください。(予約制)(借金問題は初回相談無料です。)

きゃん 司法書士事務所

代表司法書士 喜屋 武 力

与那原町字東浜 23番地2 Tel 882-8177 1120-36-7930 営業時間 平日AM9:00～PM6:00

完全個室の相談ブース完備。秘密厳守でゆったりとした相談ができます!



株式会社 ふちかみ

沖縄支店 紙業部 〒901-0502 八重瀬町字大頓1302番地 TEL 998-9950



生涯学習だより

生涯学習課 Tel.098-945-5036
中央公民館 Tel.098-945-3657
町民体育館 Tel.098-945-8095
坂田児童館 Tel.098-944-6308
西原児童館 Tel.098-945-4393
西原東児童館 Tel.098-944-0976

平成24年9月1日

第197号

ルーツの西原町に来ています！

～ 2012年度西原町海外移住者子弟研修生 ～

本町は平成2年度より海外移住者子弟を研修生として引受しており、今年度は南米から下記3名が来町しています。この機会に、国際交流（ゆんたく）してみませんか？

① アルゼンチンからの研修生
GOYA MARIELA ROXANA

② ブラジルからの研修生
TAMANAH VINICIUS SADA

③ ペルーからの研修生
SATO MIYAHIRA JOCELYN RITSUKO





めんそーれ

あなたもガイドをしてみませんか？

文教のまち ガイド養成講座

歴史や文化財に興味ある方スキルアップにいいですよ!!

開催：9月22日（土）～12月22日（土）間の毎月第2・第4土曜日

時間：18：30～20：30（約2時間）

対象：講座終了後に西原町人材バンクに登録され、文化財ガイドとして活動できる方。町内外、老若男女は問いません。

定員：20名

場所：町立中央公民館 ほか

申込締切：9月14日（金）まで

問い合わせ：教育部生涯学習課（担当／村山）
Tel 945-5036（内線522）

中央公民館講座の受講生募集

★若さ溢れる青少年対象講座★

Hiphop! MusicにあわせてLet's ダンス

☆ストリートダンス講座
期間：10月2日（火）～12月4日（火） 毎週火（10回）
時間：19：00～21：00 ※帰りは必ず保護者が迎えること
対象：町在住の小・中・高校生・一般
定員：30名
場所：西原町中央公民館 大ホール
申込期間：9月10日（月）～21日（金）

♡輝く女性のための講座♡

★「やまびこ学級」（メイク・気質学・デジカメ講習他）★
期間：10月4日（木）～11月1日（木） 毎週木（5回）
時間：19：00～21：00
対象：町在住及び在勤の18歳以上の女性
定員：20名
場所：西原町中央公民館 視聴覚室
申込期間：9月11日（火）～25日（火）

申込み・問合せ：町中央公民館 ☎945-3657

町民体育館からのお知らせ

第9回西原町ソフトテニス大会

一般の部	男子	女子
優勝	新垣 善孝・知名 定之 組	石橋 こずえ・呉屋 枝里 組
準優勝	山口 達矢・玉城 夢仁 組	新垣 美智子・玉城 則子 組
3 位	玉城 一樹・安里 武尚 組	平良 美奈子・安里 里奈 組
初心者部	男子（女子の部開催なし）	
優勝	與那嶺 良一・桃原 亮 組	
準優勝	慶留間 聡・比嘉 富朗 組	
3 位	金城 善昭・石橋 勝行 組	

各区対抗一般バレーボール大会

	優勝	準優勝	3 位
男子	与那城	小波津	翁 長
女子	与那城	小波津団地	棚 原

各区対抗ソフトボール大会

	優勝	準優勝	3 位
男子	安 室	嘉手苅	小那覇 小波津

※下記事業のお問い合わせは、①～③は坂田児童館、④～⑥は西原児童館、⑦～⑧は西原東児童館へ。

事業	日 時	備 考
① マミーキッズ	毎週水曜日 10:30～11:30	対象：町内在住の乳幼児親子
② 敬老の日プレゼント作り	12日（水）～15日（土）自由製作	対象：小学生
③ チャレンジ会	19日（水） 15:30～16:30	対象：小学生
④ マミーキッズ	毎週水曜日 10:30～11:30	対象：乳幼児の親子
⑤ 親子リトミック	12日（水） 10:30～11:30	対象：乳幼児の親子
⑥ 敬老の日プレゼント作り	10日（月）～15日（土）15:00～16:00	費用：30円（材料代） 要申込
⑦ マミーキッズ	毎週金曜日 10:30～11:30	
⑧ 文化講座「パパと遊ぼう！」（体操） 指導：ケンケン体操教室の指導員	8日（土） 14:00～16:00	対象：幼稚園～小学生の親子15組程度 費用：無料 ※動きやすい服装で来てください。

図書館だより

と し ょ かん

にし はら ちょう りつ と し ょ かん

第95号 西原町立図書館

TEL.944-4996 FAX.944-4997
http://library.town.nishihara.okinawa.jp/
Eメール library@town.nishihara.okinawa.jp



サワフージ ウンタマキル
西原町立図書館マスコットキャラクター

図書館カレンダー

September 9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館日

【火～金】
午前10時～午後7時
【土・日】
午前10時～午後5時
は休館日です。

休館日

まいしゅうげつようび
毎週月曜日
かんないせいりびだいもくようび
館内整理日（第3木曜日）
まいしゅうひふりめいしゅうじつにちか
敬老の日の振替休日（18日・火）
しゅうぶん
秋分の日（22日・土）

第9回 語り庭「あっとーめーのささやき」

7月に引き続き9回目の開催です。前回も、読み聞かせだけでなく音楽やペープサートなどで楽しんでもらいました。今回もいろいろな企画を考えているそうです。ぜひ遊びにきてください。きっと楽しい時間をすごせますよ。お待ちしております。(_)/~

日時：9月29日（土）19:00～

場所：西原町立図書館前庭

主催：読み聞かせネットワーク喜楽星☆7

「利用者カードを作しましょう!!」

みなさんは町立図書館を利用したことがありますか？

図書館には13万冊近くの本があり、みなさんが読んでみたい本、知りたい情報がたくさんあります。これら大多数の本はみなさんが「利用者カード」を作れば借りることができます。

現在、西原町民が「利用者カード」を作っている割合は41%余り。まだ町民の半数以上の人が作成していないことになります。

図書館は生涯学習の場であり、情報発信の場でもあります。本だけでなく、新聞、雑誌、CDやDVDなども取り揃えています。

カードは0歳から無料で作成でき、借りるのも無料です。ぜひご利用ください。ご来館をお待ちしております。



〒903-0111 西原町字与那城152-5 ☎098-944-4996

対象者	必要な物
西原町民	一般、中高生の方 ①住所、氏名が確認できるもの（免許証、保険証、住民票（発行日から3ヶ月以内）など） ※いずれもない場合は、1ヶ月以内に発行された本人名義の公共料金明細書
	小学生以下の方 ①住所、氏名が確認できるもの（保険証、住民票（発行日から3ヶ月以内）など） ※保険証は写しでも可、その際名前と住所が分かるようにしてください ②年賀状などの本人宛の郵便物（6ヶ月以内）のいずれか

ボランティア募集のお知らせ

図書館では、図書館に携わるボランティアの方を随時募集しています。

{内容}

- 配架（本を本棚に戻す作業）
- 本の修理
- 環境美化・・・花壇の手入れ、敷地内の草刈等（毎月第3木曜日の10:00～12:00）

自分でやれる範囲で構いませんので、やってみたいという方はぜひお願いします。お問い合わせ：西原町立図書館 ☎944-4996 fax944-4997



“季節の本”展示 敬老の日になんだ本・お月見の本を読んでみませんか？

定期行事

紙芝居（毎月第1、第3土曜日）		日時：9月15日 11:00 場所：おはなしのへや ※9月1日は旧盆に当たるためお休みします。
おはなし会（毎月第2、第4日曜日）		日時：9月9日、23日 15:00 場所：おはなしのへや
英語絵本読み聞かせ（毎月第2、第4日曜日）		日時：9月9日、23日 11:00 場所：おはなしのへや
上映会（毎月第3日曜日）		日時：9月16日 11:00 場所：2階集会室 上映作品「お月様とうさぎ」

台風時における対応：暴風警報が発令された場合、安全確保のため休館となります。ご了承ください。